

昭和地区 星が丘川西自治会

「大谷石畳道路の保存に注力」

●加入世帯数：182世帯

●加入率：81.6%

活動内容

星が丘川西自治会では、地元にある「大谷石畳道路」の保存に力を入れたところでは。

保存の推進にあたっては、平成29年7月に設立した「星が丘1丁目大谷石畳道路保存会」の活動に積極的に参加し、宇都宮市の観光遺産となるよう復元に取り組んだところです。

【団体の概要】

団体名

星が丘1丁目大谷石畳道路保存会

代表者

大類トク（坂道隣接者）

設立動機

大谷石畳道路は約80年の歴史を有し、日本遺産に登録された「大谷石文化」の構成文化財のひとつに位置付けられているが、80年間の風雪により老朽が激しいことから早急に復元する必要があるため。

こうした活動が実り、令和2年7月から市によって修繕が開始され、同年9月末に完成、10月11日に保存会主催の記念イベントが行われたところです。

加入率を維持する秘訣

星が丘川西地区は、市の中心部でもあり、ここ20年来賃貸マンションやアパートの建設が多く、このクラスの加入率は良くありません。他方、好適地でもある事から一戸建てへの入居者は必ず自治会に加入しています。

秘訣策はありませんが、戸建て入居の方々には直接会長から組長まで加入要請をしている事が良いのかと思います。

復元後の大谷石畳道路（2020年）



復元前の大谷石畳道路（2017年）

